

■ 浸水ナビ【ちょっとヒント!】

こんな疑問ないですか？

- 家の近くにある川があふれたりしたら、どこまで浸水するんだろう？
- 水の深さは、どれぐらいなんだろう？
- どれぐらいの時間、浸水しているんだろう？

浸水ナビは、ある地点で堤防が壊れた場合にどこまで、どれぐらいの深さ、時間浸水するかを見ることができます。

1. 浸水ナビを起動する

国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム (浸水ナビ)

「地点別浸水シミュレーション検索システム」

地点別浸水シミュレーション検索システムを見る

↑ クリックすると起動します。

2. 河川を選択する

河川選択

地域: 中部地方整備局

事務所: 庄内川河川事務所

河川名: 庄内川【想定最大規模】

データ表示

①~⑤を選択したらクリック

規模指定

想定最大規模

計画規模

3. 破堤地点を選択して、アニメーション表示を開始

③時間の变化とともに浸水範囲が変化します。

②【開始】をクリック

①「●」地点の中から、破堤する地点をクリック

4. グラフを表示する

①【グラフ表示】をクリック

浸水シミュレーショングラフ表示

高さのイメージ図

②表示したい地点をクリック

③「グラフ」と「高さのイメージ図」が表示されます。

「想定最大規模」とは？

- これまででは、河川ごとに雨量や水位などの過去に蓄積している情報からどのような被害が発生するかを想定していました。
- 地球温暖化の影響などにより近年、短時間で強い雨が降ったり大雨が長時間降ったりするような気象現象が増えてきました。

そのため、日本を15の地域に区分して、これまでの気象現象などをもとに、想定し得る最大の降雨現象が引き起こす被害を想定しています。